

## 国の交付金等を活用した事業について

基本目標4「企業誘致や既存産業の活性化により新たなしごとを創り、働く力を育むまち」をつくる

### ② 尾州テキスタイル産業の育成・ブランド化

#### 「尾州テキスタイル産業のブランド化

～人材発掘と育成・ものづくり・プロモーションのパッケージ化によるワンストップ支援事業～

地方創生推進交付金関係（期間：平成28～令和2年度）

事業		令和2年度の実施内容
人材発掘・育成	① 翔工房	ファッション産業の次世代を担う学生のアイデアと「FDC匠ネットワーク」の熟練の技術者とのコラボレーションにより、洋服づくりにおけるイメージを具体化する企画力・表現力を養った。また、工場などで現場の生地づくりを体験することで素材の重要性や産地の魅力を学び尾州産地につながる人材育成を図った。
	② 尾州インパナ塾&尾州の匠ものづくりリレー事業	尾州産地を中心とした繊維関連企業で働く若手人材を対象に原料から最終製品まで一連の製造過程を基礎から学ぶとともに熟練の技術者と試作開発を行った。また、尾州産地の繊維関連企業へ就職を希望する学生を対象に現場の素材開発に重点を置き、実践的なものづくりの体感、習得を行い事業承継を見据えた人材育成を行った。
モノづくり・プロモーション	③ モノづくりプロジェクト事業	各企業独自の強みを活かして、アパレルや小売店へ提案できる商品開発を、年2回秋冬・春夏用の見本製作として支援し、テキスタイルメーカーの新商品開発や販路開拓を推し進める。
	④ 総合展及びヤーン展（商談会）開催事業	テキスタイルの企画開発に重要な地位を占める「糸」に関わる企業を一堂に会する展示会を開催することにより、川上企業と川中企業との貴重な出会いの場を創出し、糸からの差別化商品の新開発を推進した。また、総合展「THE尾州」と併催し、一般や学生への尾州の繊維産業をPRした。
	⑤ 東京展（商談会）開催事業	テキスタイルメーカー等に最新トレンド情報を提供し、環境に配慮した「エコ」、「サステナブル」、「安心・安全」をテーマとして各企業の強みを活かした商品開発を支援し「尾州 マテリアル エキシビジョン（BME）」として展示商談会を開催し販路拡大を推進した。（4月はコロナのため中止、10月のみ開催）
	⑥ 尾州生地と有名アパレルブランドとのマッチング	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
	⑦ 産地アピール事業	尾州産地の繊維関連企業が集う総合情報ポータルサイト「尾州オンライン展示会『bishu-japan.com』」を開設し、オンラインでの企業・製品PRによる販路開拓を喚起するとともに、ビジネス・一般を問わず、幅広く尾州産地の魅力をアピールした。
	⑧ 尾州産地ブランド発信事業	首都圏の駅サイネージ等に動画配信を行うことにより尾州ブランド発信を図った。
	⑨ 産業観光プロモーション工場見学ツアー事業	新型コロナウイルス感染症対策のため中止

地方創生推進交付金に関する重要業績評価指標（KPI）の実績値等

指標	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R2年度 (目標値)
① 有名アパレルブランドと 市内企業の契約件数 (単年度)	1件	2件	4件	3件	0件	8件
② テキスタイル産業における 人材育成事業受講者数 (平成28年度からの累計)	506人	1,091人	1,844人	2,642人	4,308人	4,200人
事業費	3,484,080円	76,105,412円	69,524,610円	93,332,200円	73,180,526円	
交付金額	1,742,040円	38,052,706円	34,762,305円	31,648,364円	27,740,739円	